

---

## 「救命 ICU における早期離床の実態調査」に関するお知らせ

---

このたび、当院で診察を行った患者さんのカルテ情報を用いた以下の研究を実施いたします。本研究は、【国際医療センター臨床研究 IRB】の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。

本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

### 研究の概要について

#### 1. 研究の対象となる方

2024年4月1日から2025年3月31日の期間に【埼玉医科大学国際医療センター】を受診し、A棟1階ICUに入室され、人工呼吸器管理を行った患者さんを対象としております。

#### 2. 研究の目的

本研究では、2024年度における当院救命ICUでの早期離床についての実態調査を行います。初回離床にかかる日数と患者さんの原疾患、重症度、年齢、人工呼吸器使用期間などを算出し分析することで、病棟中での早期離床に関する傾向を明らかにし、今後の早期離床促進の一助とすることを目的としています。

#### 3. 研究期間

病院長の許可後～2026年03月31日

#### 4. 利用または提供の開始予定日

研究実施許可後から、約1か月程度

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

### 研究に用いる試料・情報について

#### 1. 試料・情報の内容

・属性（性別、年齢、原疾患、診療科、Apache II score (ICU入室した患者さんの重症度と死亡率を予測するための指標)）

- ・患者さんの転帰
- ・初回離床までの日数、初回離床の方法
- ・人工呼吸器使用日数
- ・ICU在室日数
- ・昇圧剤使用の有無、せん妄の有無、鎮静深度
- ・リハビリ介入の有無

※この研究で得られた患者さんの情報は、【埼玉医大国際医療センター】において、研究責任者

である金野 萌香が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

## 2. 試料・情報の取得方法

研究対象となる患者さんの電子カルテより、検査データや診療記録等を取得します。

## 3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

- ・ 埼玉医科大学国際医療センター A棟1階 ICU 金野 萌香（研究責任者）
- ・ 埼玉医科大学国際医療センター A棟1階 ICU 岡田 拓陸
- ・ 埼玉医科大学国際医療センター 救急救命科 加地 正人
- ・ 埼玉医科大学国際医療センター A棟1階 ICU 中村 真巳
- ・ 埼玉医科大学国際医療センター A棟1階 ICU 朝香 真奈美

## 4. 試料・情報の管理責任者

【埼玉医科大学国際医療センター】 A棟1階 ICU 金野 萌香（研究責任者）

### お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学国際医療センター A棟1階 ICU 金野 萌香

住所：〒350-1298 埼玉県日高市山根 1397-1

電話：042-984-4111（土日祝日を除く 8：30～17：30）

○研究課題名：救命 ICUにおける早期離床の実態調査

○研究責任（代表）者：埼玉医科大学国際医療センター A棟1階 ICU 金野 萌香